

※ 今週のアウトルック (3/22~3/26)

先週は、各通貨ペアともレジスタンスライン前での足踏み状態が続きました。

今週は、このまま足踏み状態が続きますとテクニカル的には一度調整する可能性が強まります。FOMCや要人発言など、何か新しいキッカケが欲しいところですが、何も出てこない場合しばらく足踏み状態が続く、あるいは一度調整する事となりそうです。

先週のドル円も、引き続き109.5円付近のレジスタンスをブレイクできず、足踏み状態が続きました。

今週、ブレイクできない場合には108円付近まで後退、あるいは一度106円台まで大きく調整する可能性も考慮したほうが良いかもしれません。

ドル円の予想レンジは106.5円から111円です。

ユーロ円もテクニカル的にはあまり良くない状況です。

一度、128円付近まで調整する可能性がいささか強いかもしれません。何かのキッカケでリスクオフムードが強まった場合には、125円付近まで調整する可能性も考慮したほうが良いかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは125円から132円です。

ポンド円もそろそろ調整期に入る可能性が強まっています。

147円付近までの調整も考慮したほうが良いかもしれません。

ポンド円の予想レンジは147円から153円です。

年度末を間近に控え、円高を示唆するテクニカル指標が増えてきています。

今週あたり、しばらく続いた上昇トレンドが大きく変化する可能性を、考慮したほうが良いかもしれません。

\* 免責事項 \*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。